

シリーズ「職場での新型コロナウイルス感染症対策」

(その17) 今シーズンは流行るのか？ インフルエンザ

去年の 11 月にも、
このシリーズで「インフルエンザの予防接種」というタイトルで取り上げました。
今回も同じようなテーマですが、最新の知見を盛り込んでお伝えします。

●昨シーズンは流行しなかったが、今シーズンはどうなる？

昨シーズンは、インフルエンザはほとんど流行しませんでした。
今シーズンも三密を避けたりマスクを着けたり手指消毒を行ったりすることを続けていれば
インフルエンザは流行しないだろう、という意見がある一方で、
昨シーズンに流行しなかったことによって免疫を持たない人が増えて
今シーズンは流行するだろう、という意見も聞かれます。

●今年のワクチンの供給量は、去年より少ない見込み

今年のワクチンの供給量は、昨年よりも減る見込みとなっています。
また、供給時期が遅めになり、12 月中旬頃まで継続的にワクチンが供給されそうです。
昨年は職場での集団接種が行われていても、
今年はできなかったり、昨年より遅い日程になったりするケースもありそうです。

●ワクチンが推奨される人から行き渡って欲しい

ワクチンを受けられる人が少なかったり受けられるのが遅くなったりするのであれば、
せめて推奨される人から行き渡って欲しいものです。
ワクチンが推奨される労働者とは、以下のような人です。社内でも積極的にアナウンスしましょう。

妊娠中
65 歳以上
心臓病・腎臓病・肝臓病・血液疾患・糖尿病・免疫の病気・呼吸器疾患・がん
免疫を抑制する薬を使っている
著しい肥満
対面接客業務
医療介護業務
インフラ業務
学校や幼稚園に通う子どもが家庭にいる

※新型コロナのワクチンを優先して下さい。新型コロナのワクチンの 2 週間後以降に接種します。